

総和国際交流友の会（代表者 上本 紘一）

実施日	平成 19 年 4 月 8 日（日）	時 間	午後 1 時～午後 2 時 30 分
実施場所	古河市中央公民館 学習室	対象/人数	会員 30 名
担当者	上本 紘一	ファシリテーター	根本 久美子

活動内容

当会の定時総会を利用して、国際理解の意識を更に深めるための研修として、貿易ゲームをおこなった。合併して新古河市となったのに伴い、旧地域で活躍している国際交流団体の旧古河市から 1 名、旧三和町から 4 名の参加もあった。

参加者は仮想 5 ケ国の国民に分散し、その国の元首・外務大臣・大蔵大臣を選出し、国家として生きていくための手段・方法・目的を限られた条件のもと、いかにしてその国が繁栄し、安心安全な社会をつくりあげるか、頭を絞ってゲームに没頭した。その結果、現実の世界の動きと我々の今の活動の状況を見比べると、より深く、事の心髄にあたらねばならないことを学んだ。次に、世界の国々とは、言葉や肌の色、

気候風土、習慣等が違って、人として一緒に生きていくためには、お互いに協調発展していかなければならないことを、ここで再認識したことであった。又、発展途上国と先進国、アジア諸国と他地域等の出身国によって外国人を蔑んだり、憧れたり、差別をしてはいないか？ 「人間は皆同じである」ことが根本であると意識したのであった。



那珂市国際交流協会（会長 小宅 近昭）

実施日	平成 19 年 5 月 12 日（土）	時 間	午前 10 時 55 分～午後 12 時 10 分
実施場所	那珂市ふれあいセンターよしの（集会ホール）	対象/人数	協会会員 36 名、非会員 19 名
担当者	倉持 和彦	ファシリテーター	-
講師	朴 美貞（韓国）		

活動内容

平成 19 年度那珂市国際交流協会講演会を実施するに当たり、在住外国人（韓国）に講師を依頼した。本事業は、協会会員を対象とし会員の資質向上に資することを目的として例年実施しているものです。今年度は、新会員確保と国際理解推進のために非会員も募集して国際交流サロン同時開催としました。講演会は、総会終了後に 1 時間の日程で、55 名が聴講しました。

朴美貞氏による「韓国文化紹介と多文化共生」と題された講話により、参加者は、近くて遠い国と感じていた韓国の生活習慣や結婚事情など身近な話題についてのお話を

いただき、楽しく理解を深めることができました。また、交流タイムでは、講師に直接聞くことで、今まで知らなかったことを確かめることができ、良い機会になりました。

